

なすまち



議会だより

CONGRESS NEWSLETTER NASU TOWN

2026

8

No.181



もくじ

審議議案と賛否状況	2
一般質問	3
傍聴者アンケート	7
委員会活動	8
議員見聞録	12

Photo 田代友愛小学校

審議議案と賛否状況

第3回定例会 6月1日～6月10日

議会の状況や議案書等の議会資料は町ホームページでご確認いただけます。

議会の録画配信はこちら ▶



議案書等の議会資料はこちら ▶



上程された全議案は、全員賛成又は賛成多数で可決されました。

議案番号	上程議案・概要
議案第1号	那須町税条例の一部を改正する条例の専決処分について
議案第2号	那須町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分について
議案第3号	令和7年度那須町一般会計補正予算(第10号)の専決処分について
議案第4号 ～ 議案第15号	農業委員の任命について ※1議案毎に1名、計12名。
議案第16号	那須町行政手続条例の一部を改正する条例について
議案第17号	那須町長等の損害賠償責任の一部を改正する条例について
議案第18号	那須町障害者地域活動支援センターの設置、管理及び使用料に関する条例の一部を改正する条例について
議案第19号	室野井辺地総合整備計画及び大沢辺地総合整備計画の策定について
議案第20号	町有財産の処分について
議案第21号	令和8年度那須町一般会計補正予算(第1号)について
議案第22号	令和8年度那須町水道事業会計補正予算(第1号)について
【追加議案】 議案第23号	町有財産の取得について

賛否状況 [○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※議長(齋藤議員)は賛否同数の場合にのみ加わります。]

上程議案(賛否が分かれた議案のみ掲載)	加藤	増山	三浦	平山	田村	関	木村	井上	薄井	室井	池澤	小野	齋藤
令和8年度那須町一般会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—



せき
関

ゆき お
幸夫 議員



動画配信が
見られます

観光振興について

質問 ロープウェイ延伸構想の方向性は

町 ▶ 段階的に進めていく

【問】ロープウェイ延伸構想の調査結果は。

【答】【企画政策課長】有識者や関係機関と協議し、運賃収入だけでは運営益確保は困難と見込んだ。ロープウェイ単体での事業運営ではなく周辺施設や観光コンテンツ等と一体的な運営が事業性確保のために重要。

【問】運営益確保が困難とする判断の根拠となる収支見込は。

【答】【企画政策課長】一定の前提条件で試算を行ったが、利用者数や物価動向等により変動するため、現時点では具体的な収支を見込める段階にはない。

【問】ロープウェイ延伸構想の調査結果を踏まえた今後の方向性は。

【答】【企画政策課長】山麓駅から大丸までを第1期計画とし、段階的に進めていく。また延伸の可能性も含め、大丸周辺や湯本地区の魅力向上、交通環境の改善等、総合的に協議調整を進めたい。



ロープウェイ延伸が検討されている周辺地域

林業振興について

質問 森林環境譲与税の活用方針は

町 ▶ 森林環境譲与税活用基本方針を策定

【問】森林環境譲与税の活用方針は。

【答】【町長】森林環境譲与税活用基本方針を策定しており、森林整備の推進、人材育成担い手確保及び推進体制、木材利用普及啓発の三つを掲げ、林業就業者の雇用や資格取得の支援、森林環境学習等を実施。



伐って・使って・植えて・育てる

【問】林道・林道橋の維持更新に積極的に活用する考えは。

【答】【農林振興課長】森林作業の拡充につながると考えられるため、森林環境譲与税の使途の要件と照らし合わせ検討したい。

【問】少花粉スギ普及の取り組みは。

【答】【農林振興課長】令和4年度から県内の苗木の全てを花粉の少ない品種で生産。

【問】少花粉スギ育苗の支援をする考えは。

【答】【農林振興課長】少花粉スギの安定供給が図られ、花粉対策にもつながると考えられるため、森林環境譲与税の使途の要件と照らし合わせ検討したい。

■ほかに「入札制度」「公共交通」の質問もしています。

誰人にも苦悩を乗り越える
力が備わっていると
確信してもらいたい



たむら なみゆき
田村 浪行 議員

動画配信が
見られます

自殺防止対策について

質問 改正自殺対策基本法での取り組みは

町 ▶ 協議会で計画実施の検証

問 第2期いのち支える那須町自殺対策計画の令和7年までの進捗状況は。

答 【保健福祉課長】主な取り組みはゲートキーパー養成講座を年2回、心の健康相談を年6回開催し、相談体制の強化と働き盛り世代対象のメンタルヘルス対策など。



ゲートキーパー養成講座の様子

問 子ども対策の具体的な取り組みは。

答 【保健福祉課長】各小中学校で、専門講師による命についての講話や、悩みが生じた際に適切に助けを求められるSOSの出し方教育の推進など。

問 生活困窮者に対する具体的な取り組みは。

答 【保健福祉課長】福祉や就労、生活全般の悩みの相談窓口を軸に、生活困窮者自立支援制度を活用した支援の推進や、孤立しがちな世帯への訪問支援など。

問 4月施行改正法で協議会設置が位置づけられているが取り組みは。

答 【保健福祉課長】保健、医療、福祉、教育、警察などの機関が参加する連携会議として協議会を開催し、計画の実施状況の検証や自殺対策も協議検討。

命の安全教育について

質問 社会情勢の変化等を踏まえた取り組みは

町 ▶ 講演会や講座を開催

問 令和8年3月に社会情勢の変化等を踏まえて教材・指導の手引きの拡充・改訂が行われたが町の取り組みは。

答 【教育長】命に関する道徳、学級活動の他、外部講師による講演会で命の大切さを学んでいる。また、中学校では思春期講座を開催し、性に関する正しい知識の習得と性被害や性感染症を回避する力などを身につけている。性被害の低年齢化に伴い、小学校高学年でも講座の開催を予定。

問 SNS・インターネット利用による防止策の取り組みは。

答 【学校教育課長】情報モラル教育を中心に、インターネット上の写真や個人情報の取り扱い、不適切なメッセージや性的な画像の送受信に関する指導など、安全にインターネット利用ができるよう指導充実に努めたい。

問 子どもたちが被害者にも加害者にもなり得る状況での対策は。

答 【学校教育課長】専門職と連携し、相談体制作りを進めて深刻化防止に取り組んでいる。



いげ ざわ 池澤 のぶ あき 昇秋 議員



動画配信が
見られます

消防団詰所の有効活用について

質問 自治会の会議等での利用は可能か

町 ▶ 利用は想定していない

【問】第8次那須町振興計画において地域防災力強化として、消防団施設を計画的に配備するとあるが、消防団詰所の具体的計画は。

【答】【総務課長】町が主体となり、地元消防団と協議の上、計画的に更新を行っている。

【問】地区の消防団詰所を自治会の会議等に利用することは可能か。

【答】【総務課長】消防団が常に利用可能な状態が必要。車両や資機材などの盗難や損傷の対策も必要となることから、自治会での利用は想定していない。

【問】消防団詰所の管理者はどこか。

【答】【総務課長】基本的な維持管理は地元消防団だが、町で建設した詰所や車両、資機材等を配備しているため、そういった意味では町が管理になる。

【問】消防団詰所の利用方法を町と消防団の判断で決められると考えるが。

【答】【総務課長】消防団詰所は行政財産であり、消防行政遂行のための施設であるので、一般住民が自由に利用できる施設ではないと認識している。

那須町水道ビジョン・経営戦略について

質問 飲用井戸補助金の限度額の考えは

町 ▶ 今後、見直しを検討していきたい

【問】全ての給水区域※¹に配水管整備を実施するのか。

【答】【上下水道課長】新規整備については、地理的条件や経済性を考慮し進めていく。老朽化した既存施設の更新を優先していることから、近年は新規事業の実施には至っていない状況である。

※1…水道事業者である町が水道水を供給する範囲として事業計画で定める区域。



飲用井戸掘削現場の様子

【問】給水区域内で配水管が整備されていない地区の数は。

【答】【上下水道課長】5地区が未整備となっている。

【問】未普及区域の飲用井戸等給水施設整備事業補助金制度があるが、該当地区には高齢者が多いと考える。限度額についての考えは。

【答】【上下水道課長】他市町の実施状況を参考に50万円と設定していたが、交付実績や物価高騰などを踏まえ、今後、限度額の見直しを検討していきたい。

【問】補助申請1件当たりの井戸掘削の設備費用は。

【答】【上下水道課長】掘削の深さにもよるが、新設費用の平均は約170万円である。

■ほかに「平山町長公約」の質問もしています。



おの ようこ
小野 曜子 議員



動画配信が見られます

町立保育園等について

質問 子育て支援として保育料の軽減は

町 ▶ 更なる軽減は考えていない

【問】第1子から保育料免除を検討すると、財政的にはどのくらいかかるか。

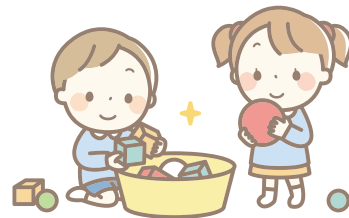
【答】【こども未来課長】令和8年4月の利用者数で計算すると保育料保護者負担は年間約1,350万円である。

【問】3歳以上の保育園の副食費は月額4,500円。その無償化を目指し、まずは半額にする考えは。

【答】【こども未来課長】所得階層区分により生活保護世帯や、町民税非課税世帯、ひとり親世帯等の一部は免除している。免除の拡充は考えていない。

【問】保育園の主食費は3歳以上は月額1,500円。その無償化を目指し、まずは半額にする考えは。

【答】【こども未来課長】主食費においても受益者負担が原則であり、保育園の主食費の半額、無償化は現在のところ考えていない。



移住定住促進について

質問 高久優良賃貸住宅の入居者層は

町 ▶ ウイングヴィーナスと同じ層である

【問】高久優良賃貸住宅^{※1}は、ここ数カ月で入居者家賃が設定されるが、高額になりすぎないように町独自の財政負担を増やす考えは。

【答】【ふるさと定住課長】家賃低廉化事業による国補助を活用し、入居者に過度な負担とならない家賃設定を検討。若者、子育て世帯を主軸とした中堅所得者の住宅として、適切な家賃を設定したい。



(仮称)高久地区地域優良賃貸住宅のイメージ図

【問】ウイングヴィーナス^{※2}は月額が15万8千円から48万7千円の所得層をターゲットにしているが、本事業ではどうか。

【答】【ふるさと定住課長】基本的にウイングヴィーナスと同様の形で運営したい。

【問】ウイングヴィーナスの月額賃料は、制度的な減免があり、5万7千円が下限とのことでのいいのか。

【答】【ふるさと定住課長】月額下限が5万7千円になっている。

※1…(仮称) 高久地区地域優良賃貸住宅のこと。
高久地区に建設予定の移住定住を目的とした賃貸住宅。

※2…黒田原地区定住促進住宅の名称。
黒田原地区に建設された子育て世代の移住定住を目的とした賃貸住宅。

令和8年 第3回定例会 傍聴者(一般)アンケート集計結果

定例会アンケートにご協力いただきありがとうございました。
皆さまのご意見を議会活動に反映するよう努めます。
アンケート結果は、ホームページにも掲載しております。

他のご意見等はこれから



開催日	傍聴者(人)	回答者(人)	回収率(%)
6月 1日	2	2	100.00
6月 3日	19	8	42.11
6月10日	2	2	100.00
合 計	23	12	52.17

議会を傍聴されて気づいた点、ご意見をいただきました。

回 答

報告第4号(那須未来)の報告への質問などは特に町民が気になるところだと思います。議員の質問はわかりやすくよかったと思います。答弁に具体的なイメージがわかず残念なところがあった。



今後も適切な質疑を行ってまいります。なお、町が出資する第三セクターの報告には、質疑の範囲に一定の制限があります。

町長の提案理由の説明において準備不足なのか一部聞き取りにくい(発言がつかえる)部分があった。多岐に渡り大変だと思いますが聞き取りやすい発声を心がけてほしい。



発言の内容を確認できないと議論が出来ませんので、議員及び執行部の明瞭な発言を心がけてまいります。

町民の声を届け行政のチェックをする議員としての仕事を見て良かったです。しかし疑問に思う点があったとしても、1人の意見で議案決定を変えることは難しいと理解しました。



行政の監視は議会の重要な役割の一つであり、今後も議会の監視機能を充実してまいります。

町をよくしようという雰囲気は全体から感じられませんでした。



町民福祉の向上に向け、議会は様々な活動を行っていますが、ご意見を真摯に受け止め改善を図ってまいります。

返答がペーパーを見ながらが多く、傍聴席からはぼぼうつむいたままの発言に聞こえます。



執行部に発言の仕方の改善に向けて申し入れます。

議会又は議員について、ご意見をいただきました。

回 答

例えば、定額タクシーは土・日運用されていません。スクールバスだけではなく、より活用(利用)でき易いように考えられ(住民も考え)ることを望みます。



地域公共交通の整備は大きな課題となっています。町民の皆さまの声を聴きながら、適切な施策につながるよう働きかけています。

那須町に住んでいて今とても不安です。議員の方々のきめ細かい活動に期待しております。



町民の皆さまの負託に応えられるよう、議員一人一人の意識向上を図ってまいります。

※意見は原文のまま掲載しております。

総務産業常任委員会の活動報告

5/
18_月

所管事務調査 福島県白河市産業部農政課視察

調査内容：白河市アグリビジネス連携補助金について

白河市内における地域農業の振興及び、所得向上を図る事を目的とした補助金事業についての調査と実際に利用した事業者よりヒアリングを行った。

市内で生産される農畜産物を活用した新たな商品開発、販路拡大など5事業を補助対象とする事で、より稼げる農業を実現するための支援を行っている。

実際に補助金を利用して多くの商品が誕生し、地域の魅力向上にも貢献している。

所感

農業とビジネスを連携し、補助金を活用した事業を学んだ。

新商品の開発だけでなく、販路開拓を支援し、地域活性化に繋げる視点も重要であると感じた。

民生文教常任委員会の活動報告

5/
18_月

所管事務調査 那須赤十字病院ヒアリング

調査内容：へき地医療とオンライン診察について

那須赤十字病院前院長から「地域医療について」と題して説明を受け、意見交換をした。

那須赤十字病院はへき地医療拠点として活動、1980年に「へき地医療病院」に指定される。

町は、那須赤十字病院及びMBTリンク(株)、北関東総合警備保障(株)とMBT構想推進に関する連携協定を締結している。(MBTとは医学を基礎とするまちづくり)

また、今後は0次予防医療に力を入れていきたいとの説明を受けた。

所感

0次予防医療とは、病気になる前の段階で、健康になりやすい社会や生活環境を整えることであり、早急に取り組むことで、将来的な医療費の削減にも大きく貢献できると思う。

6/
8_月

所管事務調査 ふるさと定住課・保健福祉課ヒアリング

①調査内容：二地域居住について（ふるさと定住課）

都会と地域の二つの拠点をもち、行き来しながら暮らす生き方、二つの暮らしを楽しむ生き方について説明を受けた。

所感

二地域居住を推進することで、関係人口が創出され、将来的に移住者が増えることを期待する。

②調査内容：へき地医療について（保健福祉課）

へき地医療の現状と課題について説明を受けた。

所感

高齢化や交通手段の不足に対応するため、へき地医療は重要な施策である。

議会広報モニター会議を開催しました



6/
18

令和8年度第1回目の議会広報モニター会議を開催しました。
本誌の編集や広報活動について様々なご意見をいただきました。
また、今回は181号の編集期間中の開催となり、表紙の写真選定について具体的にご意見をいただきました。

いただいたご意見の一部を紹介します

表紙について

- 子どもにクローズアップした写真が中心で、何の場面か一見してわかりにくい。
- 背景情報が伝わるキャプションを入れると興味を持ちやすくなる。

文字の読みやすさについて

- 文字が小さいとの意見がある。フォントをゴシック体や太字にすると読みやすいと思う。
- 背景(下地)に色を付けてコントラストを高めてみては。

この他にも、たくさんのご意見やアイデアをいただき、有意義な時間となりました♪

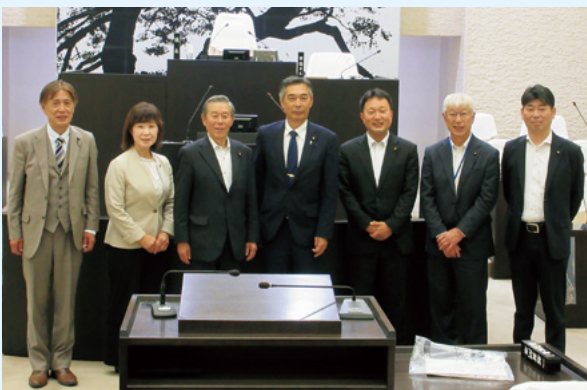
行政視察を受け入れました

5/
21

ぶんごたかし
大分県豊後高田市議会
社会文教常任委員会(5名)

視察事項

子育て支援施策について



豊後高田市議会の皆さまと

6/
23

しわぐん やはばちよう
岩手県紫波郡矢巾町議会
会派 町民の会(7名)

視察事項

ふるさと住民登録制度の
取り組みについて



矢巾町議会 会派 町民の会の皆さまと



次ページは

那須議会フォーラム

那須議会フォーラム

～気軽にしゃべってみっぺ!～



聴かせてください
皆さまの声!

聞かせてください
地域のこと!

皆さまのお住いの地区の課題等について意見交換を行います。

皆さまからいただいたご意見は、町への予算要望や政策提言等の参考とさせていただきます。

※全てのご意見が政策提言等となるわけではありませんので予めご了承ください。

日 時	会 場	テーマ
8月21日(金) 午後6時30分～午後8時	ゆめプラザ・那須 那須町大字寺子乙2566-1	・お住いの地区の課題等について ・自治会・自治公民館の活動について
8月24日(月) 午後6時30分～午後8時	旧大沢小学校体育館 那須町大字高久丙2799-6	・お住いの地区の課題等について ・除去土壌等集約事業について
8月26日(水) 午後1時30分～午後3時	高原公民館 那須町大字湯本199-14	・お住いの地区の課題等について ・観光振興と宿泊税の活用について

●各会場ともどなたでも参加できます。 ●テーマ以外のご意見もうかがいます。

●那須議会フォーラムでは、皆さまと意見交換会をするとともに、当議会の議会活動の状況や町政に関する課題を説明・報告いたします。

※那須議会フォーラムは、那須町議会基本条例第5条の議会報告会として開催するものです。

事前申込は
不要です。



中学生議会 傍聴のご案内

開催日時 令和8年10月2日(金)
午後2時～午後3時30分
開催場所 那須町役場 議場(傍聴席は5階)
参 加 者 町立中学校3年生の生徒5グループ



「中学生が考えるみんなが住み続けたいまちづくり」をテーマに中学生がプレゼンを行います。
ぜひ、傍聴にお越しください。申し込みは不要です。

【実施主体】 那須町議会

【問合せ】 那須町議会事務局
TEL 0287-72-6926 e-mail : gikai@town.nasu.lg.jp

町民の声

ときわ 常盤 基之さん(喰木原)

那須町で生まれ育ち、設備工事の仕事を長年続けてきました。現在は中古別荘を購入し、自らリフォームして新たな価値を加え、次の住まい手へつなぐ仕事をしています。那須町には豊かな自然と人の温かさがあります。空き家の活用や移住者の受け入れを進めながら、若い世代から高齢者まで、誰もが元気に仲良く暮らせる活気ある町になってほしいと思います。これからも地域の一員として、那須町の魅力を伝えていきたいです。

表紙のことは

みんなで力を合わせて！
友愛オリンピック開催！

田代友愛小学校のスポーツ大会がスポーツセンターで開催されました。子どもたちが主体となり、工夫を凝らした競技の数々を通して、学校・家庭・地域が一体となり、会場は笑顔で溢れていました。



9月 定例会の予定 8月31日(月)～9月14日(月)

日	月	火	水	木	金	土
8/30	31 定例会 開 会	9/1	2 一般質問 (第1日)	3 一般質問 (第2日)	4 常 任 委員会	5
6	7 常 任 委員会	8 決算審査 特別委員会	9 決算審査 特別委員会	10 決算審査 特別委員会	11	12
13	14 定例会 最終日	15	16	17	18	19

議員全員協議会

傍聴のご案内(8月から10月)

8月 9月 10月
24日(月)・25日(金)・23日(金)

時間：午前9時から

※開催日時は変更する場合がありますので、予めご了承ください。

議会のスケジュールは、町ホームページ「那須町議会カレンダー」から確認できます。



6月本会議をインターネットで動画配信しています。

スマートフォンやタブレット端末から「**なまち** 議会だより」を読むことができます。



TOCHIGI ebooks
(栃木イーブックス)



マチイロ



音訳版

今号は
9月中旬頃
掲載予定



議会傍聴の手話通訳について

傍聴希望日の7日前までに電話、もしくは下記の二次元コードから申し込みください。

☎ 0287(72)6926



※直前のお申し込みや、その他の状況によりご希望に沿えない場合があります。

編集室

日頃より議会だよりをご覧いただきありがとうございます。初めての編集室を書かせていただきます。豊かな自然に恵まれた御用邸のある町。人と人との温かなつながりを感じる那須町が大好きです。この美しく気品ある町を大切に思う町民の皆さまの声や地域への思いを受け止め、私たち編集室では議会の活動を分かりやすく身近に感じていただけるよう、心を込めてお届けしています。那須町の魅力を未来へつなげ、手と手を取り合い笑顔あふれる地域づくりに向けて、皆さまと共に歩む議会だよりを目指してまいります。(加藤)

議員の寄付行為の禁止について

公職選挙法の規定により、議員が金品などの物を贈る寄付、地域への催し物への寄付や差し入れることは禁止されています。また、議員に対し、寄付を出すよう勧誘する、また要求することも禁止されています。皆さまのご理解をお願いいたします。

発行人 那須町議会議長 齋藤 則人
編 集 那須町議会広報特別委員会
〒329-3292
栃木県那須郡那須町大字寺子丙3番地13
☎ 0287(72)6926

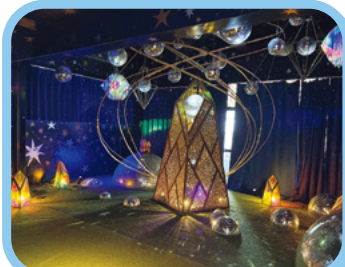
レポート
第21弾

「那須ユートピア 美野沢アートヴィレッジ」の巻

今回は、平成28年に閉校となった旧美野沢小学校を利活用した施設、アートとグランピングを融合させた「那須ユートピア 美野沢アートヴィレッジ」をレポート！

閉校後、町は地域振興や発展のために跡地の利用者を募集し、令和元年に新しい活用が始まりました。

現在は、校舎や体育館、校庭など学校施設が持つ特色を生かしながら、交流・観光拠点として活用されています。地域とのつながりを大切にしたい運営が行われており、閉校となった学校が新たな価値を生み出す場として、多くの人が訪れる施設へと生まれ変わっています。



校舎内の至る所にアートが



グランピング×アート×サウナ

懐かしさを感じる校舎内に広がる幻想的なアート作品。里山の風景の中でのサウナで日頃の疲れを癒す。五感を満たす特別な体験が味わえます。校庭に設けられた客室棟にはプライベートサウナが設置され、サウナ好きにも好評です。

▶ プライベートサウナで贅沢なひとときを



期間展示
「ヒカリのサウナ」の
設営中の様子

コロナ禍で変化した需要と新たなアイデア

当初は、合宿施設としての利活用を目指していましたが、オープンに向け準備を進める中、新型コロナウイルスの影響で団体旅行は縮小傾向に。方向転換を余儀なくされます。そこで着目したのが「密を避けた滞在型体験」としてのグランピングでした。さらに、他施設との差別化を図るため「アート」との融合を打ち出し、イベントの舞台美術などを手がけるアーティストと連携しながら、唯一無二の空間づくりに取り組んでいます。



今年は8月2日に開催！



盆踊りの復活！住民とともに地域を盛り上げる

地域住民の声をきっかけに昨年、「美野沢盆踊りまつり」を開催！約10年ぶりの復活となり、世代を超えて多くの方々が美野沢の夏の夜を楽しみました。今後も地域の方々との関係性を大切に、地域文化を守り、盛り上げていきたいという思いのもと、事業に取り組んでいます。

那須ユートピア 美野沢アートヴィレッジ

〒329-3437 栃木県那須町簗沢563-4
旧 美野沢小学校



見聞後記

閉校となった学校が、新たな価値を持つ場として再生されていることに、大きな可能性を感じた。単なる施設活用にとどまらず、地域との関係性を築きながら、その歴史や文化を繋いでいくことも大切。一方で、交通アクセスや駐車場不足といった課題も明確であり、民間の取り組みだけでは解決が難しい部分も見えてきた。今後、こうした挑戦を後押ししていくためにも、行政としてどのように関わっていくべきかが重要である。

※これまで、議会だよりには2カ所の綴じ穴を開けていましたが、紙面構成の見直しと経費削減のため、綴じ穴を廃止いたしました。ファイルなどで保存されていた皆さまにはお手数をおかけしますが、最終ページに中心の位置▶を印刷しますので、穴を開ける際の目印としてご活用ください。皆さまのご理解をお願いします。